

■地域保健学域 総合リハビリテーション学類 作業療法学専攻

○ディプロマ・ポリシー

1. 生命の尊さと人の尊厳を重んじ、人の痛みや苦しみを分かち合える豊かな人間性を身に付ける。
2. 作業療法学分野における科学的専門知識・技術に基づき、疾病予防から身体機能の回復、維持・向上を図り社会復帰や社会参加をめざす人びとを支援する能力を身に付ける。
3. 保健、医療、福祉機関や地域において、他の医療専門識者と連携し、調整的な機能が果たせる能力を身に付ける。
4. 情報リテラシー能力とコミュニケーションスキルを身に付け、地域社会並びに国際社会に貢献しうる能力を身に付ける。
5. 総合リハビリテーション学類作業療法学専攻の社会的役割を認識し、学術的探求の基礎能力を身に付ける。